

和 名	ヒガンバナ
	
科 名 等	ヒガンバナ科 の多年草
レッドリスト（カテゴリー）	
開花時期	花期は、9 月
主な特徴	・土手や田のあぜなどに生えます。 ・葉は長さ30～60cmになり、花が終わった晩秋に出て、冬を越して初夏に枯れ、花の咲く時期にはありません。 ・花は秋の彼岸の頃に咲き、朱赤色で花びらは細長くて強く反り返り、雄しべが長く突き出ています。 ・地下にある茎はふくらんでいて、鱗茎（りんけい）と呼ばれています。有毒 ・別名：マンジュシャゲ
参考図書・図鑑等	・「いきものログ」（環境省） ・大宮自然観察シリーズ1 みんなで歩こうみどりの大宮（大宮市みどり課） ・ポケット版学研の図鑑（②植物）（株式会社 学習研究社） ・フィールドガイド「日本の野草春・夏・秋/日本の樹木上・下/野草のおぼえ方上・下/葉で見わける樹木」（小学館） ・野外観察ハンドブック「校庭の樹木・校庭の雑草・校庭の花」（全国農村教育協会） ・「植物ことわざ辞典」（東京堂出版） ・米倉浩司・梶田忠(2003-)「BG Plants 和名一学名インデックス」(Ylist) ・日本大学薬学部薬用植物園薬草一覧：mpgarden.pha.nihon-u.ac.jp